



校長室から

甘利 尚之

令和4年8月25日(木) No.17

「ザリガニ釣り」は楽しいですが…
～ザリガニの食害に悩む「蓮池」～



7月20日(水)、塩尻保育園の園児が、本校の蓮池へ、「ザリガニ釣り」にやってきました。エサは「さきイカ」。「入れ食い」というのでしょうか、糸を垂らすと同時くらいに、大きなはさみで先端に結びつけたイカを挟んでいきます。一回はさむと上げあげられても餌をはなさないのです、園児でも容易に釣り上げることができます。歓声とともに、たくさんのザリガニを捕らえることが



ことができました。

本校の蓮池、ザリガニの食害に悩んでいます。昨年のPTA作業で、また、本年度になってからもハスの移植を行っていますが、なかなかうまくいきません。ザリガニの駆除を兼ね、昨年からは児童にも「ザリガニ釣り」に取り組んでもらい、4桁にもものぼる数を釣ってもらっていますが、それだけでは目に見えた成果はあがっていないようにも思います。



先日新聞に、ザリガニ駆除についての記事が掲載されていました。繁殖力の強いザリガニにお困りの方、他にもいらっしゃるのだなあと共感の思いをもちました。そこに載せられていた、「水を完全に抜き、長期間干す」という方法は一番効果がありそうでしたが、ほかの動植物への影響を考えると難しさもあるように思いました。

「蓮池復活」に向けて、どうしていったらよいか、PTAの皆さん、地域の方のお知恵をお借り押したいところです。